



武蔵野ふるさと歴史館 平成30年度第2回企画展「考古学への情熱」関連イベント

ワークショップ

じょう もん じ だい

「縄文時代」をさわってみよう

平成30年 9月9日 日 午後1時30分～3時30分

対 象 小学3年～6年生及び中学生 15名（定員を超えた場合抽選）

※小学3・4年生は、保護者の同伴をお願いいたします

会 場 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース

講 師 堀江 武史 氏（文化財修復家、府中工房主宰）

内 容 縄文って？ 縄文といわれる謎、縄文時代の顔料作りを体験。
作った顔料は持ち帰りできます。

主 催 武蔵野市教育委員会

参加費 100円（当日集めます）

申込み ※8月30日（木・必着）までに往復はがき・専用申込みフォーム、または武蔵野ふるさと歴史館で直接お申込みください。（詳しくは裏面をご覧ください）



深鉢、土偶、ミニチュア土器

講師：堀江 武史（ほりえ たけし）氏 プロフィール

1967年東京生まれ。國學院大學文学部卒。府中工房（文化財修復・複製）主宰、日本考古学協会会員。

主な著作と展示活動

2008年『縄文土器の修復・複製・復元品の活用』『総覧縄文土器』小林達雄編著

2016年『縄文人の暮らしと現代アート―歴史を再発見・再創造する―』『ひとが優しい博物館―ユニバーサル・ミュージアムの新展開』広瀬浩二郎編著

2007年『出会いの造形』（千葉・飛ノ台史跡公園博物館）博物館所蔵の縄文土器を作品化して展示

2009年『ジョモニズム』（新潟・津南町なじもん）縄文遺物と現代美術の併置展示を企画

2015年『Arts of Jomon』（東京・スパイラルガーデン、アメリカ・デンバー国際空港）出品

2016年『カケラたちの庭より』第8回世界考古学会議Art and Archaeologyサテライト展示（京都・建仁寺兩足院）

2017年『モノの力 ヒトの力』（東京・國學院大學博物館）出品

2018年『縄文遺物と現代美術 考古学から生まれるアート』（新潟・津南町なじもん）遺物と美術の併置・個展





ワークショップ

「縄文時代」をさわってみよう

お申し込み方法

お申し込み締切
平成30年
8月30日(木)
必着!!

(1) 往復はがきで申込む

往復はがきに申込み事項を記入の上、郵送してください。

宛先 〒180-0022 武蔵野市境5-15-5 武蔵野ふるさと歴史館「縄文 WS」係

<返信おもて> 〒郵便番号 62 申込みされる方の 住所 氏名	<往信うら> 1. 「縄文 WS」 2. 住所 3. お名前 (ふりがな) 4. 電話番号 5. 学校名・学年 6. 保護者名 (※小学3・4年生の場合) 7. Eメールアドレス (※お持ちの場合)
---	--

<往信おもて> 〒180-0022 62 武蔵野市境5-15-5 武蔵野ふるさと歴史館 「縄文 WS」係	<返信うら> ※何も書かないでください
--	---

(2) 専用申込みフォームで申込む

専用申込みフォームよりお申込みください。

迷惑メール対策等をしている場合は、「elg-front.jp」から
連絡が届くように設定してください。

※お申込みいただいた方には当落に関わらずご連絡いたします。
返信がない場合は、お手数ですが当館までご確認ください。

申込みフォームはこちらから →



(3) 武蔵野ふるさと歴史館で申込む

返信用はがき1枚をご持参の上、
武蔵野ふるさと歴史館の
事務室までお越しください。

武蔵野ふるさと歴史館 平成30年度 第2回企画展

考古学への情熱

～井の頭池遺跡群発掘史、はじまりは御殿山から～

平成30年 7月28日(土) — 9月27日(木)

会場 武蔵野ふるさと歴史館 第二展示室 ほか



武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館

開館時間 午前9時30分～午後5時 休館日 金曜・祝日・年末年始

〒180-0022 武蔵野市境5-15-5 Tel 0422-53-1811

http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/shogaigakushu_koza/rekishikan/

E-mail: rekishikan@city.musashino.lg.jp

入場無料

武蔵境駅より徒歩12分／ムーバス「武蔵野ふるさと歴史館」バス停下車すぐ／駐車スペースはございません(高齢者・車椅子ご利用の方はご相談ください)

